xSPのルータにおいて設定を推奨するフィルタの項目について(IPv6版)

KDDI 石原 清輝 KDDI 向井 将 DTI 馬渡 将隆

1. アジェンダ

- IRS6 (前回) からのおさらい
 - 主に会場でコメントをいただいた箇所に関して、 再度コンセンサスをはかる
- フィルタの項目をジャンル分け
 - 最低限、設定をする事が推奨されるフィルタ
 - (運用者、ルータ)のリソースにより設定を考慮 するフィルタ

2. おさらい箇所

- ICMPv6
- Neighbor Discovery
- 6to4
- Long Prefix
- Bogon Prefix
- 6bone

2. おさらい (1) ICMPv6 について

- 会場で出ていたコメント
 - ICMPv6 の全てを accept する。
 - ICMPv6 の必要な TYPE を選び、それらだけを accept する。
- オペレータのリソースにより対応を考慮する
 - 全てを accept するか? 必要な TYPE のみを accept するか?
 - Path MTU Discovery が動かない環境にしてはいけない為、全てを reject してしまう事は NG。

2. おさらい (2)

Neighbor Discovery について

- 会場で出ていたコメント
 - reject していても問題は見られないかもしれないが、将来的には分らない?
 (RA についての話ではそうかも?)
 - 基本的には accept で統一をしてしまっても良い だろう。
- 現時点での対応としては...
 - 基本的には accept で統一をしておく。
 - ・文書には Neighbor Discovery の言葉の定義も必要

2. おさらい (3) 6to4について

- 会場で出ていたコメント
 - 公共性について
 - 今後 6to4 自体どのようになっていくのか?
 - すぐになくなると言う事は無いと思われる
 - 実際に活用をしている人はいる
- 現時点での対応としては…
 - フィルタ設定をする場合には、exact match で accept をする。
 - 文書には appendix として情報を書いておく。

2. おさらい (4) Long Prefix について

- 会場で出ていたコメント
 - /49 or longer を reject するとして良いのか?
 - 文書で明文化をすると問題が出て来ないか?
 - 実際に /48 の prefix は流れているのが現状。

- 現時点での対応としては…
 - /32-/48 の間で accept をする事で良しとする。
 - その中での設定については xSP のポリシー次第。

2. おさらい (5) Bogon Prefix について

- 会場で出ていたコメント
 - RIR に割り振られた prefix のみ accept?
 - RIR が発行している delegated-latest を元にフィルタを生成?

- 現時点での対応としては...
 - 現状では、フィルタ設定の元とする事が出来る データが無い。
 - IPv6 IRR を利用する事で対応が出来る?

2. おさらい (6) 6bone について

- 会場で出ていたコメント
 - 2006/06/06 に停止する予定だが、本当に停止 するのかどうかは良く分らない?
 - 強制的に reject をした場合、どの程度の影響度 なのかも不明。
- 現時点での対応としては…
 - 停止した時以降で、Prefix を reject する程度 で考えておけば良い。
 - 文書には appendix として情報を書いておく。

フィルタ項目ジャンル分け

フィルタリングをする箇所

- ■ピア接続
- ■トランジット接続
- ■顧客接続
- ■ルーター自身へのアクセス

登場するアドレス

- default
 - **:**:/0
- **.**::/8
 - ループバックアドレス
 - ::1/128
 - 未指定アドレス
 - ::/128
 - IPv4互換アドレス
 - :: ffff: /96
 - IPv4射影アドレス
 - ::/96
- リンクローカルアドレス
 - fe80::/10

- サイトローカルアドレス
 - fec0::/10
- ユニークローカルアドレス
 - fec0::/7
- マルチキャストアドレス
 - ff00::/8
- ドキュメントアドレス
 - 2001:db8::/32
- 自ASのprefix
 - まさに2001:db8::/32の 出番◎
- 6to4
 - **2002::/16**

ピア接続 パケットフィルタリング

- Ingress
 - accept
 - Neighbor Discovery
 - reject
 - source addressが、
 - •::/8 サイトローカル ユニークローカル
 - ドキュメント マルチキャスト 自ASのprefix
- Egress
 - ■特に必要なし

ピア接続 経路フィルタリング

- Ingress
 - prefix-filter
 - accept
 - prefix-length /32~/48
 - reject (exact)
 - default
 - reject (or longer)
 - ::/8 リンクローカル サイトローカル
 - ユニークローカル ドキュメント マルチキャスト
 - 自ASのprefix
 - as-path filter
 - 特になし

ピア接続 経路フィルタリング

- Egress
 - prefix-filter
 - accept
 - 自ASのprefixを集約したもの
 - reject (exact)
 - default
 - reject (or longer)
 - ・::/8 リンクローカル サイトローカル
 - ユニークローカル ドキュメント マルチキャスト
 - 自ASのprefix
 - as-path filter
 - reject
 - private ASN

トランジット接続 パケットフィルタリング

- Ingress
 - accept
 - Neighbor Discovery
 - reject
 - source addressが、
 - •::/8 サイトローカル ユニークローカル
 - ドキュメント マルチキャスト 自ASのprefix
- Egress
 - ■特に必要なし

トランジット接続 経路フィルタリング

- Ingress
 - prefix-filter
 - accept
 - 自ASのprefixを集約したもの
 - reject (exact)
 - default
 - reject (or longer)
 - ::/8 リンクローカル サイトローカル
 - ユニークローカル ドキュメント マルチキャスト
 - 自ASのprefix
 - as-path filter
 - 特になし

トランジット接続 経路フィルタリング

- Egress
 - prefix-filter
 - accept
 - 自ASのprefixを集約したもの
 - reject (exact)
 - default
 - reject (or longer)
 - ::/8 リンクローカル サイトローカル
 - ユニークローカル ドキュメント マルチキャスト
 - 自ASのprefix
 - as-path filter
 - reject
 - private ASN

顧客接続 パケットフィルタリング

Ingress

- accept
 - Neighbor Discovery
- reject
 - source addressが、
 - ::/8 サイトローカル ユニークローカル
 - ドキュメント マルチキャスト
- ■トランジット顧客の場合
 - reject
 - 自ASのprefixがsource addressのパケット
- Egress
 - 特に必要なし

顧客接続 経路フィルタリング

Ingress

- prefix-filter
 - accept(exact)
 - プライベートASを利用したBGP接続の場合、顧客に割り当てたprefix
 - トランジット接続の顧客の場合、顧客側ASからアナウンスされるprefix
 - reject (exact)
 - default
 - reject (or longer)
 - ::/8 リンクローカル サイトローカル
 - ユニークローカル ドキュメント マルチキャスト
 - 自ASのprefix
- as-path filter
 - 特になし

顧客接続 経路フィルタリング

Egress

- prefix-filter
 - accept
 - 自ASのprefixを集約したもの
 - reject (exact)
 - default
 - reject (or longer)
 - ::/8 リンクローカル サイトローカル
 - ユニークローカル ドキュメント マルチキャスト
 - 自ASのprefix
- as-path filter
 - reject
 - private ASN

ルータ自身へのアクセスパケットフィルタリング

Ingress

- ルータで動かしているサービスのうち、アクセス可能なsource addressを限定してaccept
 - TELNET / SSH / SNMP / FTP/ TFTP / NTP
- 利用しないサービスはもちろんdisable
- eBGP / iBGPのneighbor addressのみ179/tcpでaccept
- 接続リンクにおいて、source addressがリンクローカルのパケット はaccept
 - Neighbor Discovery taccept

Egress

■ 特に必要なし

ピア接続 パケットフィルタリング (リソースに余裕があれば)

Ingress

- IX 接続やプライベートピア接続で使用をしているイン ターフェースでのICMP6の制限
 - <u>前提条件</u>:Path MTU Discovery (TYPE=2: Packet too Big) は、accept する
 - ICMP6 TYPE を制限してaccept
 - 優先度の変更、一定のパケット長を超えたものは reject するなど

Egress

- reject
 - source addressが、
 - ・::/8 サイトローカル ユニークローカル
 - ドキュメント マルチキャスト 自ASのprefix

ピア接続 経路フィルタリング (リソースに余裕があれば)

- Ingress
 - prefix-filter
 - /32~/48ltacceptL、/49 or longerltreject
 - ピアの相手からアナウンスされると通知のあったprefixのみaccept
 - 未割り当てのprefixをreject
 - だけど信頼できる情報源が・・・orz
 - as-path filter
 - 一定値以上の長いas-path長の経路をreject
 - ピアの相手からアナウンスされると連絡があったas-pathのみaccept
- Egress
 - 特になし

トランジット接続 パケットフィルタリング (リソースに余裕があれば)

Ingress

- トランジット接続で使用をしているインターフェースでの ICMP6の制限
 - <u>前提条件</u>:Path MTU Discovery (TYPE=2: Packet too Big) は、accept する
 - ICMP6 TYPE を制限してaccept
 - 優先度の変更、一定のパケット長を超えたものは reject するなど

Egress

- reject
 - source addressが、
 - ::/8 サイトローカル ユニークローカル
 - ドキュメント マルチキャスト 自ASのprefix

トランジット接続 経路フィルタリング (リソースに余裕があれば)

- Ingress
 - prefix-filter
 - /32~/48ltacceptL、/49 or longerltreject
 - ピアの相手からアナウンスされると通知のあったprefixのみaccept
 - 未割り当てのprefixをreject
 - だけど信頼できる情報源が・・・orz
 - as-path filter
 - 一定値以上の長いas-path長の経路をreject
 - ピアの相手からアナウンスされると連絡があったas-pathのみaccept
- Egress
 - 特になし

顧客接続 パケットフィルタリング (リソースに余裕があれば)

- Ingress
 - 顧客接続で使用をしているインターフェースでのICMP6の制限
 - <u>前提条件</u>:Path MTU Discovery (TYPE=2: Packet too Big) は、accept する
 - ICMP6 TYPE を制限してaccept
 - 優先度の変更、一定のパケット長を超えたものは reject するなど
 - 顧客側で持っているアドレスブロックがsource addressとなっているパケットをaccept
- Egress
 - reject
 - source addressが、
 - ・ ::/8 サイトローカル ユニークローカル
 - ドキュメント マルチキャスト 自ASのprefix

顧客接続 経路フィルタリング (リソースに余裕があれば)

- Ingress
 - prefix-filter
 - ピアの相手からアナウンスされると通知のあった prefixのみaccept
 - as-path filter
 - ピアの相手からアナウンスされると連絡があったaspathのみaccept
- Egress
 - ■特になし

ルータ自身 パケットフィルタリング (リソースに余裕があれば)

- Ingress
 - ルータでアドレスを設定しているインターフェースでの ICMP6の制限
 - <u>前提条件</u>:Path MTU Discovery (TYPE=2: Packet too Big) は、accept する
 - ICMP6 TYPE を制限してaccept
 - 優先度の変更、一定のパケット長を超えたものは reject するなど
- Egress
 - 特になし
- System Protection ACL
 - RPを保護するため

NTP [janog: 06696]

- NTPサーバ(stratum1とか2)はcritical infra?
- パケットフィルタでrejectされるのは厳しい
 - peer / transit / 顧客接続ではacceptする必要あり?
 - 最近のエンドユーザは、microsoftさん、mfeedさんなどが提供するNTPサーバを利用するので、acceptする必要あり?
 - ネットワーク運用側は自前でNTPサーバを立ち上げてますが・・・
 - そもそもIPv4で明示的にacceptしてます?

(参考) Delegated Latest

- RIRが公開している最新の割り振りのリスト[janog:06691]
 - APNIC
 - http://ftp.apnic.net/stats/apnic/delegated-apnic-latest
 - RIPE/NCC
 - ftp://ftp.ripe.net/pub/stats/ripencc/delegated-ripencclatest
 - ARIN
 - ftp://ftp.arin.net/pub/stats/arin/delegated-arin-latest
 - LACNIC
 - ftp://lacnic.net/pub/stats/lacnic/delegated-lacnic-latest
 - AfriNIC
 - ftp://ftp.afrinic.net/pub/stats/afrinic/delegated-afriniclatest